

学校教育目標：夢に向かって やさしく かしく たくましく

旭川愛～感謝と決意の150周年～



校報 旭川



令和6年12月9日
第17号

150周年記念式典・記念発表

12月5日（木）、あきた芸術劇場ミルハス大ホールにて、150周年記念式典・記念発表を盛大に開催することができました。開催にあたり、ご尽力いただきました皆様に感謝申し上げます。

慣れない場所での発表になり、教職員一同、ミルハスとの事前打ち合わせを重ねながら、準備を進めてまいりました。一流の音響や映像の設備を効果的に活用し、子どもたちが引き立つステージであったと自負しております。子どもたちにも少なからず戸惑いがあったことと思いますが、堂々とした発表をすることができ、成長の機会になったと思います。自分を信じて、仲間を信じて、真剣に取り組んだ経験が大きな学びとなって自信につながっていくものと思います。この経験が、子どもたちの心に10年後、50年後も刻まれる一日になってくれたらうれしく感じます。

当日を迎えるまで、度重なる文書・メールでの通知やアンケート、入場の約束や保護者への引渡しなどに対し、ご理解とご協力いただきましたことに感謝申し上げます。また、当日の運営にご協力くださいましたPTA役員の皆様にも重ねて感謝申し上げます。



1年生「がっこうだいすき あさひかわだいすき」



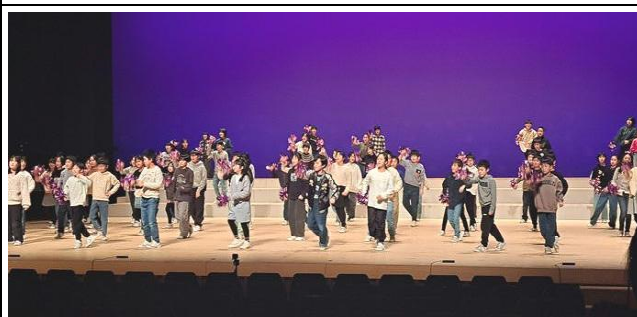
2年生「えがおのひみつ たんけんたい」



3年生「続け！未来へ 旭川のバトン」



4年生「ここはふるさと マイリバー旭川」



5年生「見つめようNature&Future
～今、わたしたちにできること～」



6年生「マリアは見た
～旭川の歴史～」

夢をはぐくむプロジェクト

記念式典やホームページでもお伝えしましたが、6年生の総合的な学習の時間に、150周年記念事業としてプロスポーツ選手をお招きして夢を叶えるために大切なことを語っていただきました。

11月14日（木）ブラウブリッツ秋田「ゆめすく」

第1弾は、講師にブラウブリッツ秋田の小松蓮選手をお迎えしました。小松選手からは、「大きな目標を持つこと」「目標を基準に行動すること」「普通を疑うこと」のそれぞれについて、具体的な経験に基づいてお話ししていただきました。6年生には、「1日1440分を自分で管理し、決めたことを毎日やる強さを持つこと」を心に留め、生活して行ってほしいと思います。

11月19日（火）秋田ノーザンハピネッツ「夢講話」

第2弾は、講師に秋田ノーザンハピネッツ赤穂雷太選手をお迎えしました。赤穂選手からは、「勉強をがんばること」「限りの時間を夢の実現に使うこと」などのお話がありました。夢に向かって励んでいる人の言葉に大いに刺激を受けた様子でした。



クマに注意！

秋田市街地で、クマの目撃情報が相次いでいることから、本校でも子どもたちに注意喚起してきているところです。ご家庭での指導・対応もよろしくお願いします。

①登下校時にクマよけ鈴を着用する。

（鈴を折りたたんで使用しない。音が鳴るような使い方をする）

②朝夕の薄暗い時間帯の行動をできるだけ避ける。

③可能な限り複数名で行動する。

④発見した場合は、家の人に警察への通報をお願いする。また学校にも連絡してもらう。

⑤万が一近距離で遭遇したときは、クマに背中を向けずに少しずつ距離を取り、どこでもいいので、屋内に逃げる。（近くの民家に助けを求める）

※出没時刻や出没場所によっては、通常の集団登校に加え、集団下校の措置を取ったり、保護者の皆様の付き添いや送り迎えをお願いしたりする場合があります。

※「第70回秋田市読書感想文コンクール」

・入選 ○○○○

※「第27回秋田県小学生学年別剣道大会」

・4年男子の部 敢闘賞 ○○○○

※「第36回北日本クラブ対抗水泳競技大会」

9～10才の部出場 ○○○○ ・200m個人メドレー 第3位

・フリーリレー4×50m 第3位

・メドレーリレー4×50m 第3位

※「秋田県冬季ライフル射撃競技大会兼秋季BR・BPスポーツシューティング大会兼ランクリスト競技会」

・BPF40MWJ 第3位 ○○○○

栄光の記録

